

さんじょう ひかりしょう
「山上の光賞」

Tel: 03-6311-0121/Fax: 03-5404-3814
www.sanjo-no-hikari-sho.com e-mail: info@sanjo-no-hikari-sho.com

2018年2月吉日

各位

健康・医療分野において活躍する75歳以上の方々を顕彰する

さんじょう ひかりしょう
第4回「山上の光賞」候補者募集のご案内

謹啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2015年に創設いたしました「山上の光賞」は、今年で第4回目を迎えます。このプログラムは、日本の広範な健康・医療・医学分野において素晴らしい活躍をされ、よりよい社会を築くことに貢献している75歳以上の方々を顕彰するプログラムです。超高齢化社会において、その豊富な経験、知識、情熱をもって現役で活躍を続けておられる方々を表彰します。第1回目から第3回目に亘り、いずれも多数の候補者推薦を賜り、素晴らしい方々が表彰されました。

第4回「山上の光賞」候補者募集にあたり、日本の広範な健康・医療・医学分野において尽力されている、例えば、医師、研究者、看護師、介護福祉士、NPO職員等、健康・医療・医学に従事されている75歳以上の方（2017年12月31日現在）をご推薦賜りたく、ご案内申し上げます。候補者の推薦は電子メール（info@sanjo-no-hikari-sho.com）、ファックス（03-5404-3814）、郵便で受け付けます。締め切りは、3月26日（月）必着とします。詳細につきましては別紙またはウェブサイト（www.sanjo-no-hikari-sho.com）をご参照ください。

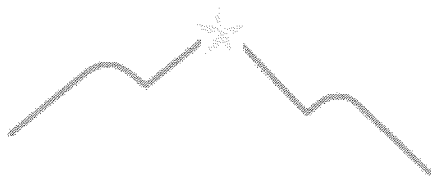
候補者の選考は、全国から寄せられた候補者の中から、本プログラムの共催団体、事務局からは独立した審査委員会による厳正なる審査により選出いたします。

ご推薦頂いた候補者が受賞された場合は、授賞式にご夫妻でご招待いたします。授賞式は6月20日（水）午後6時より、パレスホテル東京にて開催する予定です。

高齢者は社会の新たな希望です。日本のシニアを勇気づけ、日本を更に元気にしようとする私たちの試みにご賛同頂き、「山上の光賞」の候補者をご推薦頂きますよう、ご案内申し上げます。

敬具

一般社団法人 日本病院会 会長 相澤 孝夫
公益社団法人 全日本病院協会 会長 猪口 雄二
セルジーン株式会社 代表取締役社長 野口 暁



さんじょう ひかりしょう
第4回「山上の光賞」

健康・医療分野で活躍する 75 歳以上の方々を顕彰する

【共催】

一般社団法人 日本病院会 公益社団法人 全日本病院協会
セルジーン株式会社

「^{さんじょう}山上の^{ひかりしょう}光賞」について

「山上の光賞」は日本の広範な健康・医療・医学分野において素晴らしい活躍をし、よりよい社会を築くことに貢献している75歳以上の方々を顕彰するプログラムです。高齢化社会を抱える日本では、高齢とするととてネガティブな話ばかりを耳にしがちです。しかしながら、その対極には日本の高齢者が素晴らしい活躍をされている数多くの偉大なストーリーがあります。そこで、高齢を迎えてなお、その豊富な経験、知性、そして知識を駆使しながら、後に続く世代の歩むべき道を照らす「山上の光」として活躍を続けておられる方々を顕彰することにより、更に多くの日本のシニアを勇気づけ、活発な社会の一員として活動し続けることの素晴らしさを伝えることをこのプログラムは目指しています。

「山上の光賞」では、健康・医療・医学に関する様々な分野を対象とし、例えば、医師、研究者、看護師、介護福祉士、NPO職員等、健康・医療に関連する広範な分野における75歳以上の方々の活動を顕彰致します。

全国から募集する候補者の選考は、本プログラムの共催団体、事務局からは独立した審査委員会によって厳正に行われます。「山上の光賞」の審査基準は以下の通りです。候補者はこのうちひとつ以上の項目に当てはまることを期待されます。

- 高潔な人格
- 組織における卓越したリーダーシップ
- 特定の領域におけるニーズに応え、健康・医療の促進に大いに貢献する業績を有する
- 医療サービスの提供における大いなる貢献
- 創造力豊かなアイデアで既存のプログラムの大幅な伸展に貢献した実績
- 健康・医療の分野における斬新なアプローチの導入
- 健康・医療に関わる諸分野での研究における飛躍的な成果（ブレイクスルー）
- 公衆衛生の促進への貢献（公的セクター、民間セクター問わず）
- 国際的な貢献

本プログラムは75歳を超えてなお、現役で活躍しておられる方を対象とします。候補者が75歳を迎える以前の業績も考慮しますが、候補者が活動を現役で継続している場合に限り、75歳を超えてから新たに始めた活動は当然対象とします。

また、本プログラムは「縁の下の力持ち」的で、これまでに相応しい顕彰を受けて来なかった活動に焦点を当てます。ただし、過去に多くの顕彰を受けている活動を排除するものではありません。更に、活動が「山上の光」として次の世代への啓発につながっているかどうかを審査において重視します。

候補者の推薦にあたっては、その個人が受賞者に相応しい人物であることを示す客観的な評価等を含め、その理由を、数値などを用いてできるだけ具体的に記載して下さい。なお、推薦者が複数いる場合、2人目以降については推薦状（様式不問）を添付して頂いても構いません。

顕彰部門：

- 医師部門
- 研究者部門（医学、理工学、薬学、生物学、化学、医療経済学、医療政策研究等を含む健康・医療に関わる広範な分野における研究者）
- 看護・保健部門（看護師、助産師、介護福祉士、セラピスト等を含む）
- NPO・ボランティア部門
- 公衆衛生部門（公的な職責を有する公務員に限らず、民間において様々なかたちで公衆衛生の促進に貢献しておられる方も含む）

対象： 75歳以上の方（2017年12月31日現在）

応募形式： 他者推薦

応募締切： 2018年3月26日（月）

応募方法： E-mail info@sanjo-no-hikari-sho.com
FAX 03-5404-3814
郵便 「山上の光賞」事務局宛
〒152-0023 東京都目黒区八雲 2-8-6-205 jl 気付

※ 推薦用紙はウェブサイト www.sanjo-no-hikari-sho.com よりダウンロード下さい
※ なるべくデータでお送り下さい

受賞者発表： 2018年4月中旬に推薦者と受賞者に通知

第4回授賞式： 2018年6月20日（水）パレスホテル東京にて開催予定

正賞・副賞： 記念杯を受賞者本人へ、賞金100万円を受賞者の所属機関へ贈呈

第1回受賞者：

医師部門	石川 秀雄	宗像医師会医師
医師部門	石川 育成	岩手県医師会会長
医師部門	河合 忠	有限会社国際臨床病理センター所長
研究者部門	小林 寛伊	東京医療保健大学名誉学長 大学院医療保健学科教授
看護・保健部門	川嶋 みどり	一般社団法人日本で・あーて, T E ・ A R T E, 推進協会代表理事
NPO・ボランティア部門	迫田 時雄	特定非営利活動法人国際障害者ピアノフェスティバル委員会会長
公衆衛生部門	本間 玲子 True	アライアント国際大学カリフォルニア心理大学校名誉教授

第2回受賞者：

医師部門	権貝 達夫	権貝クリニック院長
医師部門	長瀬 清	北海道医師会会長
医師部門	松島 松翠	長野県厚生連佐久総合病院名誉院長
研究者部門	平 則夫	いわき市立総合磐城共立病院病院事業管理者
看護・保健部門	近藤 潤子	天使大学大学院助産研究科特任教授
NPO・ボランティア部門	松村 満美子	NPO 法人腎臓サポート協会理事長
公衆衛生部門	島尾 忠男	公益財団法人結核予防会評議員会会長、顧問

第3回受賞者：

医師部門	伊東 潤造	公益社団法人宮城県医師会顧問
医師部門	高谷 雄三	一般社団法人福島県医師会会長
医師部門	西野 瑞穂	徳島モンゴル医療交流協会理事長、徳島大学名誉教授
研究者部門	黒木 登志夫	日本学術振興会学術システム研究センター顧問
看護・保健部門	坂本 フジエ	一般社団法人和歌山県助産師会
NPO・ボランティア部門	村上 一枝	NPO 法人カラ西アフリカ農村自立協力会代表理事
公衆衛生部門	久道 茂	公益財団法人宮城県対がん協会会長

（受賞時の所属・役職を記載しています。）

《審査委員》（五十音順、敬称略）

安西 祐一郎	独立行政法人日本学術振興会理事長
坂口 力	東京医科大学特任教授、元厚生労働大臣
笹津 備規	東京薬科大学学長
中川 俊男	公益社団法人日本医師会副会長
樋口 恵子	NPO 法人高齢社会をよくする女性の会理事長、 東京家政大学名誉教授 同大学女性未来研究所所長
藤崎 一郎	一般社団法人日米協会会長、前駐米大使
古川 貞二郎	恩賜財団母子愛育会会長、元内閣官房副長官、元厚生事務次官
向井 千秋	東京理科大学特任副学長、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）技術参与
渡辺 允	元宮内庁侍従長、元駐ヨルダン大使

《諮問委員》（五十音順、敬称略）

石田 祝稔	衆議院議員
今井 裕	東海大学副学長、東海大学伊勢原校舎・付属病院本部本部長
大塚 太郎	青梅慶友病院理事長
大塚 義治	日本赤十字社副社長、元厚生労働事務次官
加藤 益弘	東京大学 トランスレーショナル・リサーチ・イニシアティブ特任教授
河北 博文	公益財団法人日本医療機能評価機構理事長、社会医療法人河北医療財団理事長
紀伊國 献三	公益財団法人笹川記念保健協力財団最高顧問
幸田 正孝	医療経済研究機構顧問、元厚生事務次官
佐々木 伸彦	富士通株式会社執行役員専務、元経済産業審議官
新藤 義孝	衆議院議員、元総務大臣
高成田 享	仙台大学教授、元朝日新聞論説委員
立川 敬二	立川技術経営研究所代表、元宇宙航空研究開発機構理事長、元 NTT ドコモ社長
谷合 正明	参議院議員
とかしき なおみ	衆議院議員
中山 泰秀	衆議院外務委員長、衆議院議員
羽田 雄一郎	参議院議員、元国土交通大臣
坂東 眞理子	昭和女子大学理事長・総長
福井 次矢	聖路加国際病院院長、聖路加国際大学学長
古川 元久	衆議院議員、元国家戦略担当大臣
溝口 善兵衛	島根県知事
三ッ林 裕巳	衆議院議員
百村 伸一	自治医科大学附属さいたま医療センターセンター長
森口 泰孝	東京理科大学副学長、元文部科学事務次官
吉澤 靖之	東京医科歯科大学学長
渡辺 孝男	米沢市病院事業管理者、元参議院議員

※各人は必ずしも所属先の代表として「山上の光賞」の審査委員、諮問委員を務める訳ではありません。

さんじょう ひかりしょう
「山上の光賞」事務局

〒152-0023 東京都目黒区八雲 2-8-6-205 jl 気付
Tel: 03-6311-0121/Fax: 03-5404-3814
www.sanjo-no-hikari-sho.com e-mail: info@sanjo-no-hikari-sho.com

さんじょう ひかりしょう
第4回「山上の光賞」候補者推薦書

締切り：2018年3月26日（月）

E-mail: info@sanjo-no-hikari-sho.com

FAX: 03-5404-3814

I. 候補者情報（氏名、所属、役職は日英併記でお願いします。）

氏名： _____

Name: _____

所属： _____

Affiliation: _____

役職： _____

Title : _____

生年月日： _____ (西暦) _____ (満 歳)

候補者連絡先： 会社 自宅

住所： 〒 _____

Tel : _____ Fax : _____

E-mail : _____

II. 推薦部門（推薦したい部門にXをつけて下さい、但し、1つのみとさせていただきます。）

医師部門

研究者部門

看護・保健部門

NPO・ボランティア部門

公衆衛生部門

V.推薦者情報

(氏名、所属、役職は日英併記でお願いします。)

氏名： _____

Name: _____

所属： _____

Affiliation: _____

役職： _____

Title: _____

候補者とのご関係:(ご存知の場合)

推薦者連絡先： 会社 自宅

住所：〒 _____

Tel: _____ Fax: _____

E-mail: _____

私はこの推薦書の「候補者」の欄に記載した人物を「山上の光賞」候補者として推薦致します。

推薦者署名 _____

- * 貴殿の他にこの候補者を推薦される方がおられましたら、推薦状を添付願います。(様式不問)
- * 審査結果は候補者を推薦された方全員、及び受賞者に選出され方にご連絡致します。
- * お送り頂きました個人情報は当事務局にて厳重に管理致します。資料等返却をご希望の場合はその旨事務局までご連絡願います。

ご協力ありがとうございました。

この件に関するお問い合わせ先

さんじょう ひかりしょう
「山上の光賞」事務局

〒152-0023 東京都目黒区八雲 2-8-6-205 jl 気付

Tel: 03-6311-0121/Fax: 03-5404-3814

www.sanjo-no-hikari-sho.com